

自治研

63 JICHIKEN FUKUI 2017

巻頭インタビュー「自治の顔」
NPO法人 今庄旅籠塾

特集 移住者座談会

福井の新しいブランド米
「いちほまれ」誕生
トピックス 若者部会SAN(サン)

注目の自治体施策
「永平寺参(まい)ろーど」での自動運転実験
「伊自良温泉」に木質バイオマスボイラー設置

職場探訪
勝山市ジオパークまちづくり課
越前市上太田保育園

自治研の窓

自治労福井県本部 第6回福祉自治研集会 (2017.7.17) 越前市福祉健康センターにて



contents	title	page
巻頭インタビュー	「自治の顔」第22回 NPO法人 今庄旅籠塾	2
特集	移住者座談会	6
トピックス	福井の新しいブランド米「いちほまれ」誕生 若者部会SAN(サン)	10
	注目の自治体施策 「永平寺参(まい)ろード」での自動走行実証実験 「伊自良温泉」に木質バイオマスボイラー設置	14
職場探訪	勝山市ジオパークまちづくり課 越前市上太田保育園	18
自治研の窓	福井市職員労働組合が自治研学習会を開催 県自治研センター第25回定期総会開催 大野市で自治研学習会を開催	22
巻末	大和田日記	24



「福井市民自治研究センター」設立 —住民協働、先進的な行政施策立案、支えあう共生社会の実現などめざす—

7月8日、福井県で3つめのローカル自治研センターとなる「福井市民自治研究センター」が設立されました。同センターは、設立の中心となる福井市職員労働組合が結成70周年を迎えるにあたって記念事業の一つとして位置づけられ、同組合の70周年記念レセプションに併せて設立総会が開催されました。設立趣意として、

- ①住民とともに考え、住民に寄り添う住民協働のシステムの構築、
 - ②先進的な行政施策を立案、③人と人が支えあう共生社会の実現、
- の3点が提起され、参加者の賛成多数により設立が承認されました。

今後は、各種団体などと協力し、福井地域でのブロック別学習会の開催などに取り組みながら、住民と行政の架け橋となり、地方自治の発展のために活動することが期待されます。

県自治研センターでは、各地域でのローカル自治研センターの設立を活動方針とし、その設立を支援してきました。今回の福井市民自治研究センター設立により、県内のローカル自治研センターは3つになりました。今後は、互いの特色と交流を深める中で、県内全体の自治研活動活性化が期待されます。



設立総会であいさつする同センター理事の
村田 耕一氏(福井市議会議員)